

保護者様

2019年 4月8日
聖マリア幼稚園 教職員一同

自園（聖マリア幼稚園への）公表

今回もお忙しい中、関係者評価について皆様の方にご協力いただきありがとうございました。お約束通り本日公表をさせていただきます。今回は91%（アンケート総数:家庭数）の回収率を得ました。皆さまからのご回答や自由記述をいただき、幼稚園からの内容をしっかり傾聴・把握・理解して下さっていること、それに対してのご協力を得ていますことに感謝申し上げます。様々なご意見の中から、今年度（2019年度）に生かせる内容を精査して臨みたいと考えております。

今回もそれぞれの項目についての人数を示し、また自由記述では質問項目別にランダムにノンフィクションにて記載しました。小さな園ですので、どなたの文言かが察しられるかとは思われますが、各々のお心を信頼申し上げ、様々な考え方をお互いに把握しあって、この園が更なる目標をどのように掲げられるのかをご一緒にお考えいただければ大変嬉しいと思います。また、HPにもUPして、第三者の方がお読みくださり、当園への関心を示して、当園で一人でも多くの方々との出会いがあることを望んでいます。「幼稚園型認定こども園」として新たな出発して1年を経過致しましたが、今までの当園のあり方を踏まえながら、教育理念・保育内容の変化を崩すことなく踏襲していけるように努力して参りました。しかし、移行初年度は慣れない事務作業で皆様にご迷惑をおかけしてまいりました。また十分なお説明ができていなかったのかと、この結果を踏まえて把握し反省いたしました。しかし、皆様の温かいお心でそれぞれが内容を把握し、時には当方の不手際でのミスも、お許しいただきながら、この一年を無事に過ごせましたこと心から深く御礼申し上げます。今後も子ども達を取り巻く環境をはじめ、お国から示される様々な事柄、その内容に当園はもとより保護者の皆さまにもご理解いただき、ご対応をお願いすることにもなるでしょう。私たちは、子ども達の日々が安心でき平和で、心豊かに育つ日々であることを願ってやみません。来る5月1日には新しい元号「令和」となります。その日々を過ごしていく今の子ども達の将来が、今の「ありのまま」の姿が受け入れられ、それぞれに与えられた賜物を磨き、人様のお役に立って広く深いつながりの中で愛され、幸せな日々が過ごせることを願うのみです。また、こひつじの会の活動においては、就労されている保護者の方々にも、この幼稚園理解、子供理解を深めて頂ける為に、ほんの少しでもご協力いただける（そんな気持ちになって頂ける）体制で進めていけるように、幼稚園として共に考えて参りたいと思っています。今後とも皆様方のご協力を宜しくお願い申し上げます。この紙面では書けない、幼稚園と連絡を取りたいと思われる場合は、ご遠慮なくお申し出でください。これに関することのみではなく、個別の相談で時間が必要であれば対応させていただきます。今年度の一年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

項目の別		評価項目	評価
・ 教育方針について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教育理念について ・ 各園児への対応 ・ 家庭との連携 	<p>a:キリスト教への理解をもって頂ける機会がお示しできたか。</p> <p>B:個々のお子さんへの対応は十分にさせていただいているか。</p> <p>C:保護者との話し合いが十分に行われ、その後安心感をお与えできているか。</p>	<p>A(38)・B(3)・C(0)・D(0)</p> <p>A(37)・B(4)・C(0)・D(0)</p> <p>A(38)・B(3)・C(0)・D(0)</p>
②教育内容について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教育内容 ・ 2・3学期 or 通年の行事 ・ 水曜預かりについて 	<p>d:当園が大切にしている理念を通しての保育がなされていると思うか。</p> <p>E:園行事を理解して頂く為に、十分な説明が行えているか。 (遠足・運動会・感謝祭・クリスマス・お餅つき・春の集い・お誕生会 etc.)</p> <p>f:主旨、内容を理解して参加して頂けているか。</p>	<p>A841)・B(0)・C(0)・D(0)</p> <p>A(31)・B(10)・C(0)・D(0)</p> <p>A(36)・B(3)・C(0)・D(0)</p>
③集団内での育ちについて	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育内容について (五領域=幼児教育)と保育(黄組)のつながり・健康・人間関係・環境・言葉・表現と園独自の宗教です。)及び預かり ・ 基本的生活習慣について 	<p>g:文科省で定められている教育内容が自園のカリキュラムに生かされていると思うか。</p> <p>H:新制度への移行に伴い、新たな取り組みへの理解をいただけているか。(通年:身体測定・防災訓練・給食へ配慮等々)</p> <p>i:集団を通して、園児の個々の育ちを認め、自立を促せるよう園児に添えていたか。</p>	<p>A(36)・B(5)・C(0)・D(0)</p> <p>A(36)・B(5)・C(0)・D(0)</p> <p>A(40)・B(1)・C(0)・D(0)</p>

④教職員について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 資質向上 ・ 教師間の連携 ・ 保護者同士の連携 	<p>j:幼児教育者として、個や集団においての専門性は十分にあると思うか。</p> <p>K:各ご家庭からの情報がしっかり共有されていると思うか。</p> <p>L:保護者同士の連携・活動に、教員が理解し協力させていただけていると思うか。</p>	<p>A(40)・B(1)・C(0)・D(0)</p> <p>A(37)・B(4)・C(0)・D(0)</p> <p>A(36)・B(5)・C(0)・D(0)</p>
⑤情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・ HP について ・ HP について 	<p>m:認定こども園に移行予定であることへの説明・書類の内容は理解できたか（進級児のみ対象）</p> <p>n:外部からのチラシの内容について適切であると思うか。（詳細があれば自由記述で）</p> <p>o:内容、更新について、情報は十分と思うか。</p>	<p>A(29)・B(9)・C(0)・D(0)・無(3)</p> <p>A(27)・B(12)・C(0)・D(0)・無(2)</p> <p>A(35)・B(6)・C(0)・D(0)</p>
⑥危機管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 登降園の対応 	<p>p:安全への配慮は十分だと思うか。（自動車通園、自転車通園、徒歩通園・防犯 etc.）</p>	<p>A(23)・B(16)・C(2)・D(0)</p>

＜たくさんの自由記述 ありがとうございます。：ランダムに記載しておりますのでどうぞお読みください。＞

そして、幼稚園としてお返事させていただいている部分にもお目通しいただき、ご理解ご協力いただければありがたいと思っています。

① 教育方針について

＜花組＞

b・花組はとても人数が多かったこともあり（小花ちゃんもとても多かった）トイレ等で先生に助けてもらいたくても言いづらいのか、汚れてかえってきたり、一度もトイレに行かずに帰ってきたりということがありました。本人には「汚れたらすぐに先生に言って着替えなさい」と言い聞かせますが、その場になるとなかなか言えないことあったのかなと想像します。その都度、お帳面や直接に不安なことをお話しさせてもらえたので、ずっとそういうことが続くことはなく、安心は、しました。

- ・ ご心配おかけして申し訳ありません。担任からその都度様子をお聞きいただき、安心していただけたのなら嬉しいです。

<赤組>

b c ・ 担任の先生、副担任の先生のみならず、娘に関わって下さった先生方全員が何かあった時に連絡下さるのでとても安心しています。特に、担任・副担任の先生のお2人は個々の子供さん達への配慮、対応は十分と感じております。何かあれば“その後どうですか？”と気にかけて下さり、本当に感謝しております。

b c (③i) ・ いつも息子のことを考えて配慮して下さい、本当にありがとうございます。

息子は未だに感情の起伏が激しく、登園しぶりもありますが、そのような朝でも、いつもあたたかく迎えて下さって感謝しています。園での様子も詳しく教えて下さり、ありがたく思っています。また、行事も苦手な息子ですが、毎回、適した配役、配置を考えて下さって助かっています。次年度もどうぞよろしくお願い致します。

・ 教育内容について

<花組>

e ・ 各行事についての説明や準備等はとても分かりやすく、皆様に助けていただきながら楽しんで参加できたと思います。ただ1点、おもちゃのときの衛生面で、かなり不安を感じました。けっきょくは素手でおもちを丸めていくので、気になってしまう方は他にもいらっしゃるだろうと思いました。そして、小学生が参加していて、自由に動き回れる状況だったので、床に触った手でそのままおもちを丸めたり、きなこをなめた手でそのまま丸めたり、走り回っていたりと、菌止めがきかないことになっていました。後で加熱するのではないものも多くあったので、子供がそれを食べるのかと思うと、正直とても嫌な気分でしたし、不安になりました。園児たちは先生方がしっかり見ていて下さる中で作業をしているので、よほどそちらの方が、衛生面でも安心だと感じました。小学生に食材を触らせることについては改善が必要だと強く思います。

* 衛生面をはじめ小学生対応ができていなくて申し訳ありませんでした。もし、そのような場面に遭遇された時には、きっぱりと本人にお伝えください。あるいは教員にお知らせください。その場で、小学生への注意事項として伝えたいと思います。

* 次年度、小学生としっかりお約束をしたいと思います。

<赤組>

・ 認定こども園に移行したことにより、教育内容や雰囲気が変わってしまうのではと心配しましたが、そんな心配は不要だったと今では思います。

- ・ 水曜預かりも先生がとてもお考えになってやって下さっている事がよくわかります。メリーちゃんサークルの時に水曜預かりの担当の先生が黙々とご準備をされている所を拝見すると、このように入念な準備があつてこそその水曜お預かりなのだと思つると本当に頭が下がります。

<緑組>

- ・ 2・3学期 or 通年の行事

行事数についての忙しさは2学期においては、やはり感じざるを得ません。ようやく年長にして何とかこなしてきたなあと思います。子供たちの順応・対応力には感心しています。そこで培われた物、学ばせてもらったものは多大であるし、貴重な体験をさせて頂きました。感謝しております。

ページェントにおける緊張感は大変なものでした。メインキャストの緑組のみんなが、朝自ら練習してお互いに皆が励まし合いそれぞれに頑張っていた姿は、忘れもしません。貴重な練習時間でしたし、家でのフォローも今となつては良い思い出ですが、子供によってはプレッシャーとなり、少しきつかったのではないかと思います。けれども、このページェントの練習でぐつと成長したようにも思います。人数が少なく1年生からの応援隊は大変光栄でしたが、もう少し人数をしぼっていただいても良かったのではないかともし思いました。

* 毎年、この行事を終えるとぐつと子ども達の内面の成長が見られます。成長を遂げる時は、見え隠れしながらの緊張感を伴うものです。本当によく頑張りました。1年生への応援に対しては、色々ご心配を頂いていたようですが、全体の光景を思い描いて、実際にお手伝いいただける先輩(塾や、遠方や、時間などそれぞれの事情を加味した上で)を把握した上で、また衣装の数の関係で決めさせていただいております。そして、1年生には、主役は緑組という事を重々伝えた上で、あくまでも「お手伝い」を自覚して臨んでいた先輩たちです。「協力したい」先輩のこの気持ちをこれからも大切にしていきたいと思っています。お父さんのコーラスもそのお気持ちを持っていただいている事と同じではないでしょうか。ありがたいことです。

緑組専科の水曜日ジャンピングは大変良いと思います。小学校につながる指導もありがたいです。また運動会での発表は何度見ても胸が熱くなります。同学年、お友達への思いやりや協力で、皆で作りに上げる。組体操の仲間を大事に思う心も育てられると思います。

それぞれの実力の中で、それぞれが頑張れるチャンスを頂きました。

水曜お預かりについても、沢山の丁寧でかつ、子供達が楽しく参加出来るものと考えて頂き、本当に喜んで参加させて頂きました。

本当にお世話になりありがとうございました。

- ・ 集団内の育ちについて

<赤組>

- ・ 毎日毎日“自立！自立！”と言うのではなく、折を見ては「持ち物の準備は自分でやってる？」などとクラス全員に聞いて下さるようで、それが子供にとっては“え？他のお友達はやってるの？”と刺激になっているようです。

④ 教職員について

<赤組>

- 1・ なかなか全員と話すことはできず、茶話会で幹事を決めることは、時間がかかったり、幹事を引き受けられない個人的な事情を言わなければならない状況です。園側から直接、特定の保護者に打診、指名していただけるとよりスムーズに、茶話会も楽しめると感じました。

* かつて（50年ほど昔）は、保護者の環境を一番把握させていただいている園の指名で幹事さんを決めてられました。しかし、キリスト教として、誰もが持っている力を発揮できる、また人様のために機会があればお役に立ちたいとお考えいただくことを重視し、立候補や選挙の体制へと変化して参りました。この園の方々には誰もが、「こひつじの会」のことをご存知の上で、入園していただいていると思っています。ただ、その時のそれぞれのご都合により、なかなか決定できないという時もありますし、強制してお引き受けいただくものでもないと思います。その場その時にみなさんと、それぞれのご都合を考えあい、思いやりながらお決めいただく方向が良いのではないかと考えています。

* 今年度、あらたなこひつじの会のメンバーと幹事会にて、様々な方向性を決めていきたいと思っています。

- ・ 幼児教育者として、聖マリア幼稚園の全ての先生は本当に素晴らしいと思います。（お世辞ではなく…）
折りにつけ、その様に感じます。

<緑組>

- 1・ マリア幼稚園は保護者の出番が多く、負担に感じられる方もおられるかもしれませんが、これらの保護者の活動を通じて、子供の幼稚園での様子をよく知ることができましたし、またこの数年で、かなり役員の仕事のスリム化がなされたので、あまり気にせずに入園してもらえたら、、、と思います。

- ・ 時折、先生方によって指示や連絡が違うことに戸惑いを覚えたことも正直ありました。

* 申し訳ありませんでした。急遽、園側での変更もあるためご迷惑をおかけいたしました。今後気を付けさせていただきます。

⑤ 情報発信

<赤組>

- ・ 園長先生のブログを本当に楽しみにしております。相変わらず、園での生活を多く語ってくれない我が子…。ブログの文章やお写真を拝見して知る事も多く、また、笑顔だったり、真剣だったりのいろいろな表情を見ることができてとても嬉しく感謝しております。
- ・ 量の多さに、はじめはとまどいしましたが、引っ越ししてきた身にとっては、いろいろな場所や機会を知る良いきっかけになっていてうれしく思います。
- ・ 配布物をHP上から、再確認・再印刷できるのもとても助かります。バタバタしていてつい見落としがちですが、仕事の昼休み時にHPを見て、もれがないか確認出来て良いです。

⑥ 危機管理

<花組>

- P・車での登園が多いのですが、朝早くから、また雨の日もチャプレン先生、園長先生をはじめとして、お迎え頂きありがとうございます。
- ・ 教会のお玄関についてですが、通常保育時間後(ex14:30～)は、園児たちだけで行き来する機会もあるようで心配になってしまいます。カメラも設置いただいていることも理解しておりますし、やはりしめきることは難しいとは思いますが、扉が解放されている時だけでも園児だけの行き来をさけるようにはできませんでしょうか…?
- 自分自身が見ていない時間のことだけに、(大丈夫と思ってはいても)万が一のことを想像するとどうしても気がかりです。お忙しいところ、このような申し出で申し訳ないです。

* ご心配をおかけして申し訳ありません。課外教室に行く時には、黄組担当の先生がお連れしています。ジャンピングの時には、準備のために先生のお手伝いで行き来している場合もありますが、課外の先生と一緒に行動しています。もちろん事務室からカメラでみていますが、不安感をお与えないようにしなければなりませんね。どのように対処させていただけるか? 考えます。

* 課外教室終了時には必ずお迎えください。子どもが一人で待つことのないように。遅れられる場合は、必ずご一報ください。

<赤組>

- ・ 鉄扉が、たまたまかもしれませんが、開放又は閉まっても施錠されていないことがあったりで、少し不安に思います。また、各クラスのお当番さん2人がお帳面ケースを事務所まで届けに行くのも、ほんの短い距離ですが、大人の目の届かない場所で、外部の人間と容易に接触する機会がある事に不安を感じます。子供達にとっては、それが“任されている”“責任感”“達成感”という感覚で嬉しいのだらうなと思うのですが…。何事も危ないから禁止では何も出来なくなってしまいますが、昨年の高野のイズミヤの傷害事件を聞いて、身近な出来事だけに恐いなと思いました。

* 鉄扉はお時間になる前、タブレットでお子さんの出席が確認できた時点で、閉めています。ただ、遅刻の方もおられますし、お当番が事務室までやってくることもありますので、施錠を怠っている時も確かにあります。申し訳ありません。とても難しいですね。

* 登園時間は8時半（7時半）～9時までをお願いいたします。そして、今後以下のようにさせていただきますので、ご協力のほどよろしくをお願いいたします。（幼稚園のハンドブックに記載しています。）

① 9時をもって、園庭からの登園に変更いたします。打刻も園庭入り口で行ってください。

② 9時をもって、礼拝堂を閉じます。また鉄扉の施錠を実施いたします。ただし、病院に行かれての遅刻の場合は、必ず事務所までお越しください。鉄扉の解錠をします。

③ 9時をもって、教員（チャプレン・園長・その他）のお出迎え（8:30～9:00）も終了させていただきますのでご了解ください。

⑦ その他

<花組>

- ・ 姉に引き続き、先生が大好きな次女。
次女の性格をよく知り、気持ちに寄りそっていただいていること、本当にありがとうございます。
- ・ 毎日、安心してお預けさせていただいております。
- ・ 親子共、充実した日々を過ごさせていただきました。
一年間、愛情たっぷり見ていただき、本当にありがとうございました。心より感謝申し上げます。
- ・ いつも子供達をあたたくみて頂きありがとうございます。
- ・ 今回、認定こども園となった為、1号2号認定で予定が異なる部分があり、年度当初は迷うこともあったのですが、予定表がわかりやす

くなっていったので、ありがたかったです。わが家は2号としてお世話になっておりますが、学期の終業をあまり意識していなかった為、休み期間に給食の体制が変わっていることに気が付かず、子供に何度か「パン皿もっていくの忘れた！」と聞いて気付くことがありました。

- 保護者であるわたしまで、先生のみなさまには大変お世話になり、日々感謝しております。
こどもの成長とともに戸惑うことや分からなくなることが尽きませんが、いつでも優しくごていねいに相談にのってくださることが、大きな支えとなっております。来年度も引き続き、何卒よろしくお願い申し上げます。
- 子供の変化に細かく気がつき、対応していただいていること、感謝しております。楽しく前向きに毎日過ごしている様子に安心しています。又、急なお預かりにも対応していただき、本当にありがたく思います。
- 茶話会の幹事選出についてなのですが、皆様色々なご事情があり、決定が難しいこともあると思います。推薦や指名制で選出するのは難しいでしょうか。もちろん、立候補の方が優先だとは思いますが、ない場合はそのような方法をとってもよいのではないかと思います。
- 花組での1年間、心身ともにとても成長したと、子供を見ていて感じています。大好きな幼稚園での毎日を、年間を通して楽しく過ごさせていただいたのだと思います、ありがとうございます。
- 子供の一年間の成長には、目を見張るものがあり、本当にたくましくなっていることに、日々の先生たちのご尽力を感じ、感謝しています。ありがとうございます。
- あの暴れんぼうが1年でここまで…と感動しています。
- いつも子供達の為にご尽力頂き有り難うございます。日々の園での生活で子供がする事を無理にやらせる事はなく、その子その子の性格、成長のペースに合わせて対応して下さっているおかげで、のびのびと育っていていると感じています。
また、担任の先生だけでなく、全ての先生が子供の事を気に掛けて下さっていて、何か問題があった時なども、情報を皆さんで共有し、それに合った対応をして下さった時はとても感銘を受けました。本当に良い園に子供を通わせる事が出来て良かったと夫婦で話しています。今後とも宜しくお願い致します。
- お世話になります。いつも本当にあたたかく保育をしていただき、ありがとうございます。
子どもも毎日楽しく登園させていただいています。
- 先生方にはいつも大変お世話になり、とても感謝しております。
子供も1日あったあれこれをいつも話してくれて、楽しく園で過ごせていたんだなど。

お迎えの時にも今日の様子を先生方にお話いただけて、私も安心して園に子どもを預けられています。

- ささいな事ですが、お餅つきの時に、自分の担当が「ホール」と書いてあったので、屋内で(暖房あり?)作業するつもりで、薄着で行ったら、窓など開けてあって、大層寒かったです。事前に知っていれば、厚着をするのですが…。お知らせの中に何か書いてあったのを私が見落としたのでしょうか?

* すみませんでした。情報提供が不十分でしたね。お餅つきは基本、外での作業です。しかし、丸めたり、配膳したりは室内になってきますが、外の担当の方は寒くて良いのかということそうではありませんし、また室内に暖房を入れているとお餅が乾いてしまって、丸めるのも困難になります。暖かい服装で、、と一言添えることにいたしましょう。

私も子供の時はキリスト教系の保育園に通っていたので、お祈りの時間が少しあったのを記憶していますが、こんなに頻繁に、一回一回こんなにしっかり長いのかと少しびっくりしました。忍耐の訓練になっていそうだなと思いつつ。例えば 11:30 降園の日なんかだと保育時間に対してお祈りの時間が長く感じられるのではないかと、私の中ではぼんやりとした疑問になっています。(夫は全然気にならないそうです) その位、優先順位が高いという事でしょうか。

(追記・先日提出した 評価の自由記述について)

3/13 水曜日の朝に、その日が締め切りだったので、「沢山色んな意見があった方がいいかな」と軽い気持ちで思いついた事を取捨選択する事もなく、熟考することもなく、さらさらと急いで書いたのですが、その中で「お祈りが占める時間が全体に対して長く感じた」というような事を書きましたが、提出し終わってからそういえば、なぜ長く感じるのだろうか、実際の時間はそんなに長くない筈なのになぜだろうかと、考えました。

考えてみれば、簡単な事で、それば私に、お祈りをする習慣が無いからです。お祈りをする習慣が無いから、たまに幼稚園の行事で「お祈りしましょう」と言われても、即座にお祈りをする心持ちにならず、宙に浮いた心地でその時間を過ごしているの、長く感じるのだという結論に至りました。

そんなわけで、毎日、お祈りをして、お祈りが習慣になっている園児や先生方にとっては、自然な時間なのだろうと思います。稚拙な質問(感想?)を自由記述に書いてしまいましたが、自分で結論が出せましたので、私の愚問で皆さまを煩わせては申し訳ないと思い、ご報告致します。

長文、最後までお読み頂きありがとうございます。

1号認定・就労で午前保育の日に午後のお預かりをお願いする時、長期休暇預かりの時と同じように、給食を発注することはできないでしょうか？

* 申し訳ありません。長期以外に対応させていただくのが困難です。と言いますのも、それぞれの業者に対しての発注期限・個数の取りまとめ、金額の計算等がある為です。ご了解ください。

私の仕事の場合、実際に時給をいただいて仕事をしている時間以外に、資料を読む時間、場所下見に行く時間、研修の時間、仕事に使う資格をとる為の勉強をする時間など、たくさん準備に時間が必要なのですが、このうち預かりを「2号・1号のみ」に限定している時に預かっていただけるのは、どこまでの範囲でしょうか？

* 3学期に「就労・介護実態調査」をさせていただきました。（2号認定も含め）その時に提出していただいた方が対象になります。

月・金のパン給食、脂っこいもの、甘いものが多いですね。子供達は喜んで食べるかもしれませんが、週に2回だけの事なので大事ではないかもしれませんが、もう少し健康志向なものだと良いと思います。

* この件に関しては今までにも、ご意見をいただいておりますが、給食で提供していただけるメニューには限りがあります。おっしゃるように、週2回ですし、幼稚園では「楽しく食べる」「うれしいなあ」「おいしい！」と思って、雰囲気よく食事をして頂くのも大切かと思っています。学校給食ではありえないことですので。楽しく食べる事は精神面で食事に対しての大切な健康面を担っているものとも思われます。

思いついた順に書いたので、先に質問・疑問ばかりたくさんかいてしまいました。先生方の柔軟、臨機応変なご対応、やさしくて、慈しみに満ちた我が子への接し方に大変感謝しながら、毎日安心して登園させる事が出来ています。ありがとうございます。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

- いつもありがとうございます。
- 園長先生、チャプレン先生をはじめ、先生方のおかげでいつも安心して幼稚園に通園させることが出来ること、感謝申し上げます。
子どもが、たくさんのお友達と毎日楽しく幼稚園で過ごすことが出来ていることは、親である私達にとっても本当に嬉しいことです。時代の変化の中、幼稚園からこども園に移行し、変化した部分もあるかと思いますが、変わらないこどもの様子を見ると、それがすべてではないかと感じます。本当に1年間、ありがとうございました。
- 行事の代休や午後のお預かりがない家庭協力日が月に1回以上あり、共働きで祖父母も近くにいない立場としては、正直なところ、仕事との両立ができるか心配ではあります。マリア幼稚園での質の高い、教育・保育を子どもに受けさせたい、子どもが小さいうちはできるだけ子との時間を大切にしたいという思いは変わらないのですが…。今後も平日の家庭協力日のありかたは変わらないのでしょうか？

* 2019年度は、いろいろ考慮いたしまして、できるだけ「家庭協力日」を少なくしようと予定をたててみました。一年間の予定表をお渡ししますので、「家庭協力日」をご予定に入れくださると助かります。

- 上の子供から大変お世話になっております。
子供が親元を離れて長い時間過ごす初めての社会がマリア幼稚園であることに大きな安心感をいつも感じております。
今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

<赤組>

- 今年も一年大変お世話になり、ありがとうございました。様々な行事、日々の細やかなご指導に感謝致します。
- いつもお世話になりありがとうございます。
園長先生や先生方のきめ細かいお心遣いには、本当に感謝しております。
赤組になり花組の時とは異なり、集団生活の中での秩序や約束事など、少しずつステップアップした教育を考えてくださり、接していただいている事、娘から聞くお話から伝わっております。
娘は、現緑組さんとの別れを本当に寂しく思い、悲しい気持ちを話してくれています。又、それと同時に新学期から新緑組になる事とても楽しみにしています。今後共、どうぞよろしくお願い致します。

- 今年度もお世話にあり、ありがとうございました。
少人数で温かい雰囲気の中、幼稚園の先生方全体で子供たちを見てくださり、安心して通わせる事が出来ました。
- 気付いた点を挙げるとすれば、3 学期、おもちゃつきの際の衛生面でしょうか。風邪もちらほらある中でしたので、素手での作業、お手伝いしてくれた小学生のマスクの着用、手洗いなど、少し気になりました。

* 衛生面に関して、特に注意を守れるようにみんなで協力して、小学生に事のよし悪しを教えていきましょう。

- また、2 学期にも感染症で欠席者が多数出ていましたが、集団生活である程度は仕方ないとはいえ、状況をもっと早めに教えていただけるとよいと思いました。

* どの程度に罹患が広がるのか、校区の小学生の罹患率 等々を見定めながら、公表させていただいています。一人だけ・・・の場合は、様子を見させていただいています。園庭の掲示板を利用して、皆様にお知らせできるようにいたしましょう。

気付いた点を書かせていただきましたが、一年間どの行事もすばらしく、子供も楽しそうに通わせていただきました。ありがとうございました。

- 今年度も無事に楽しく幼稚園生活が送れましたことに大変感謝しております。ありがとうございました。家での息子の会話から先生をととても信頼しているのだな…と感じる機会が多かったです。しっかり愛情をかけて育てて下さり、ありがとうございます。来年度も親子ともにどうぞ宜しくお願い致します。
- いつもありがとうございます。
まだまだ赤ちゃんだと思っていた息子も残すところあと一年となり感慨深い気持ちになります。
知らない間に気づけば字が読め、書け、嬉しそうに笑う息子にとっても成長を感じたこの頃でした。
先生方にはいつも温かく見守り、導いて下さり、本当に感謝しています。
マリア幼稚園が大好きな息子。今年度も楽しく過ごさせて頂き、本当に感謝いたします。
- 息子が一時期、幼稚園に行きたくないと毎朝泣く日が続きました。同じクラスにお友だちが一人もいないと…。先生に相談し、先生から

ご覧になった様子や今後の対応などをお話しいただきました。そのおかげで少しずつ、ぐずることもなくなり、お友だちと楽しく遊ぶ姿を見てほっとできるようになりました。

- 普通のお預かり、水曜お預かりもたくさん利用させていただきました。いつもありがたいと思うのはお預かりの時間でもちゃんと子どもたち一人一人の様子を見てくださっていて、お迎えの時に必ずお話してくださる事です。親として、安心して子どもを預けることができる園にめぐりあえて本当によかったです。

子どもたちの成長を導き見守ってくださり、親の相談にも常に真摯にご対応くださる園長先生をはじめ諸先生方、この一年も大変お世話になりありがとうございました。新年度も何卒よろしく申し上げます。

- まず、2学期・3学期も大きな怪我や事故もなく通わせて頂いた事、毎日楽しく過ごさせて頂いた事に心より感謝申し上げます。おもちつきの当日、前日準備に下の子を預かって下さった事、この紙面上で申し訳ないのですが、心より感謝申し上げます。おもちつき当日、上の子と同じクラスに入れて下さり、ゲームやおもちつき、丸めまで園児さん達と一緒にさせて下さり、下の子はそれ以来すっかり上の子の担任の先生、副担任の先生を好きになり、家でもよくそのお2人の先生の絵を描くようになりました。プレプレクラスでも預かって下さったので「〇〇せんせいすきー」「〇〇せんせいもすきー♡」と言っています。
- 今年はあっという間に一年が過ぎてしまいました。幹事のお仕事、とても充実していて、楽しかったです。先生方の細やかなお心遣い、柔軟な姿勢にいつも頭が下がる思いでした。この素晴らしいマリアタイムがいつまでも続くように、微力ながら今後も尽力できれば…と思います。
- 本当に感謝しております。ありがとうございます。
- 「今日も楽しいことがいっぱいありました！！」
毎日通わせて頂く幼稚園がこんなにも楽しく、お友達や先生に会えることがこんなにもうれしく、これほど幸せなことはないと思っています。いつも大変お世話になりありがとうございます。「緑組さんになりたいねんけど、もう1回赤組さんがしたい」いつまでもこんな日々が続くといいのに…。と私も思ってしまう。でもいよいよ何もかもが最後の一年を迎えることとなります。大切に大切に過ごしたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

<緑組>

- 4年間、本当にお世話になり、ありがとうございました。

あわただしく過ごす毎日でしたが、幼稚園の先生方のあふれんばかりの愛情に包まれ、子供たちはしっかりと土台を築かせていただいたと思います。いつも子供の気持ちに立って言葉をかけられておられ、幼いが故にうまく表現できず一見わがままとも思える行動をとっても、ひとつひとつ丁寧に子供と向き合われている姿に、親として気づかされることが多々ありました。また親子共に精神的に大変しんどい時に、本当に親身になって対応してくださったおかげで、無事乗り越えることができ、大変感謝しております。卒園しても、マリア幼稚園との繋がり、ここでの出会いを大切にさせていただきたいと思っております。ありがとうございました！

- 三年間お世話になり、本当にありがとうございました。チャプレン先生から聞く神様のお話や園長先生から聞く子供たちの成長・変化の様子のお話などに、親である私たちもハッと気付かされることがあったり、深く考えさせられることがありました。そういう意味でもマリア幼稚園は「心」を大切にされる幼稚園だだと思います。大切な幼児期をマリア幼稚園で過ごすことができ、良かったなと思います。また、どの先生方も、受け持ちの園児以外のこともきちんと把握されており、時には気に掛けてお声を掛けて頂いたこともありました。とてもありがたく、嬉しく感じ、マリア幼稚園のいい所だなと思いました。信頼できる大好きな先生方と大好きなお友達に囲まれて、娘は毎日とても楽しく幼稚園に通っていたように思います。本当に感謝申し上げます。ありがとうございました。
- 何を書いたら良いのでしょうか。ありがたい気持ち、さみしい気持ちがあまりに多すぎて、この用紙に書ききれません。でも、一言伝えたとしたら「聖マリア幼稚園と出会えて良かった、幸せです」がふさわしいかな。

あっという間のマリアでの時間。1日も休むことなく元気に登園することが出来ました。マリアを退園しなければならない状況になった時、月カレをふと見ると「あっ〇〇があるな。あっ〇〇の時期か。あっ〇〇をやらせてあげたいな。〇〇に行かせてやりたい」と最後の〇〇が多く目に入りました。ずっと毎年同じ行事を大切にしてくださる園長先生の顔がうかびました。「マリアを卒園させてやりたい」その一言だけでした。「お玄関で待っててくださる」それを考えるだけで園へ向かう足を早めたのを覚えています。

ベビーカーにのって、通い始めた二女、今はもう走ったり、なわとびをしたり、とびばこだってピョンととべるまで大きくなりました。「そんなに早く大きくななくて良いよお」と子供たちによく言います。

でも知らない間に色々な事を覚え、出来るようになり、あきらめずに頑張る力がついてきました。「抱っこ」してあげれるのはいつまで？「大きくなったらママを抱っこしてねえ」と子供たちとの約束ごとでもできました。

幸せの4つ葉のクローバー。1つ1つのハートが4つ集まります。家族4人。4人、1人1人のハートが集まるから4人で1つの幸せを作ろうね。も我が家の約束ごとです。

本当に心からマリア幼稚園に出会えて良かったです。マリアへ行けば、いつもやさしい顔で出迎えてくれる先生方がいてくださいました。

卒園しても第2の我が家としてホッとできる空間でいさせてください。

感謝、涙、でも笑顔で卒園します。ありがとうございました。

- 私が希望するこれからのマリア幼稚園の姿（イメージですが）は「プラス笑顔」だと思っています。
3年前、マリア幼稚園を選んだ決め手は「近い」という点もありましたが、先生たちの笑顔でした。他の幼稚園を巡ってしまひとつ決め手に欠ける説明と態度でした。これはあくまでも個人的な主観でしかありませんが、施設の自慢、環境の自慢、教育方針の自慢と表面的な事ばかり、たまに血の通った教育というのも、自ら発する言葉にはいまひとつ実感できないところもあり、どここの幼稚園も何が欠けているのだろうと思いながら最後に訪れたのがマリアで、その温かい笑顔に安堵した事を今でも覚えています。
世の中、小学校からの英語教育、プログラミング教育と場当たりの指導方針が出ていますが、ゆとり教育と同様、過去に「そんな事あったよね」というレヴェルの話でしかないものに成り下がりそうな予兆を今から感じています。そのような、場当たりの、その場しのぎではなく、子供の前でただひとつの笑顔。これが、子供達の信頼を得る唯一のものだと信じています。マリア幼稚園にはそれがあると思っています。どうぞこれからも周囲の流れにブレることなく、笑顔と何か。何かは、こて先のものかもしれませんし、文部省・厚労省の指導を上手く利用しつつ、プラス笑顔で子供達の心身の発達の為に尽くして下さい。大変な事だと思いますが（少子化ですし…）是非、よろしくお願い致します。
- 一人一人の個性を認め、温かく、丁寧に子供たちと接して下さったこのマリア生活。本当に親子共にお世話になりました。ありがとうございました。私自身、子供が生まれてから、人生を1からやり直しているという感覚があるのですが、そのやり直しの第一歩の社会として、マリア幼稚園で子供と共に学び、一緒に成長できたこと、本当にありがたい場所でありました。認定こども園への移行で、先生方の大変なご苦勞がありがたかったと思います。お忙しい中、臨機応変にお預かり対応して下さいありがとうございました。お陰様でなんとか1年乗り切れることができました。本当にありがとうございました。

幼稚園がご返答させていただける範囲で、緑色でのコメントを記させていただいております。

何かご質問があればいつでもお尋ねください。また、お気づきになられた時点で、何についても（些細な事かもしれないと思われても）構いません。どうぞいつでもお声掛けください。早い対応が必要な場合もあるかもしれませんので。